

パークライン

●対象製品 HK○○○□□

Ver. 1

HK-S

この度は本商品をお買い上げいただきありがとうございます。末永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき正しい施工をお願いします。なお、商品到着後は、すみやかに検品をお願いいたします。本体に傷、付属品の不備などがございましたら、商品到着後10日以内にご連絡ください。

⚠️ 設置上のご注意

- 歩行補助手摺を目的にするものです。歩行補助手摺以外への転用及び改造は行わないでください。

⚠️ 施工上のご注意

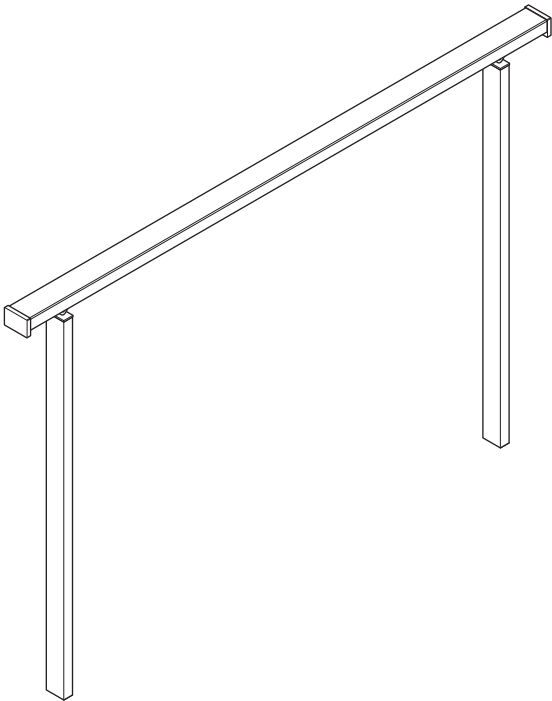
- 指定の部品及びオプション品以外は使用しないでください。
- 商品に傷をつけないようご注意ください。
- 商品の施工については必ず施工要領書に従って下さい。
- 製品の水平・垂直に注意して施工を行って下さい。
- 基礎は当社指示寸法以上にして下さい。
- コンクリートモルタルの養生期間は十分(4日以上)とり、養生期間中は重い物を乗せたり、振動させたりしないよう注意して下さい。
- アルミ部材の表面に付着したコンクリート、モルタル等の汚れは速やかに取り除いてください。
- 柱などを立ててからコンクリート詰めをしてください。コンクリートを入れた後に柱を立てますと、柱内部に水がたまり凍結破壊の原因となります。
- 施工後、ボルト及びねじ類にゆるみやガタつき、その他使用上危険な箇所等が、無い点検して下さい。
- 作業終了後の商品にキズ、ヘコミ等が無い確認してください。

●本体セット

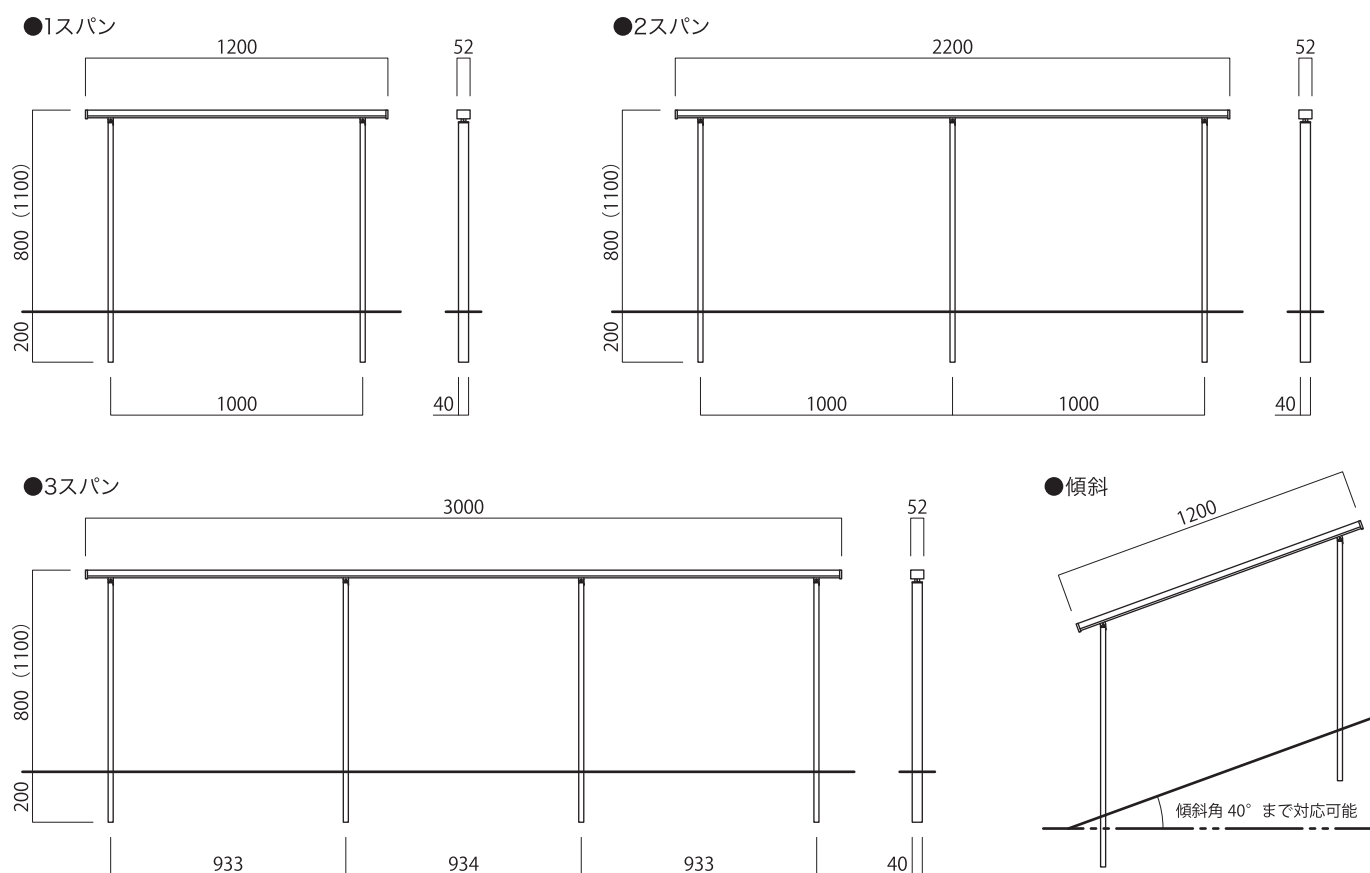
No.	同梱部品	数量		
		1スパン	2スパン	3スパン
1	笠木	1	1	1
2	支柱ユニット	2	3	4
3	端部キャップ	2	2	2
4	六角レンチ(呼び3)	1	1	1
5	六角レンチ(呼び2.5)	1	1	1

●オプション ベースプレートセット

No.	同梱部品	数量		
		1スパン	2スパン	3スパン
1	ベースプレート	2	3	4
2	十字穴付極低頭ボルト(M4×8)	8	12	16
3	オールアンカー(8×50)	8	12	16
4	ワッシャー(M8)	8	12	16
5	スプリングワッシャー(M8)	8	12	16
6	袋ナット(M8)	8	12	16

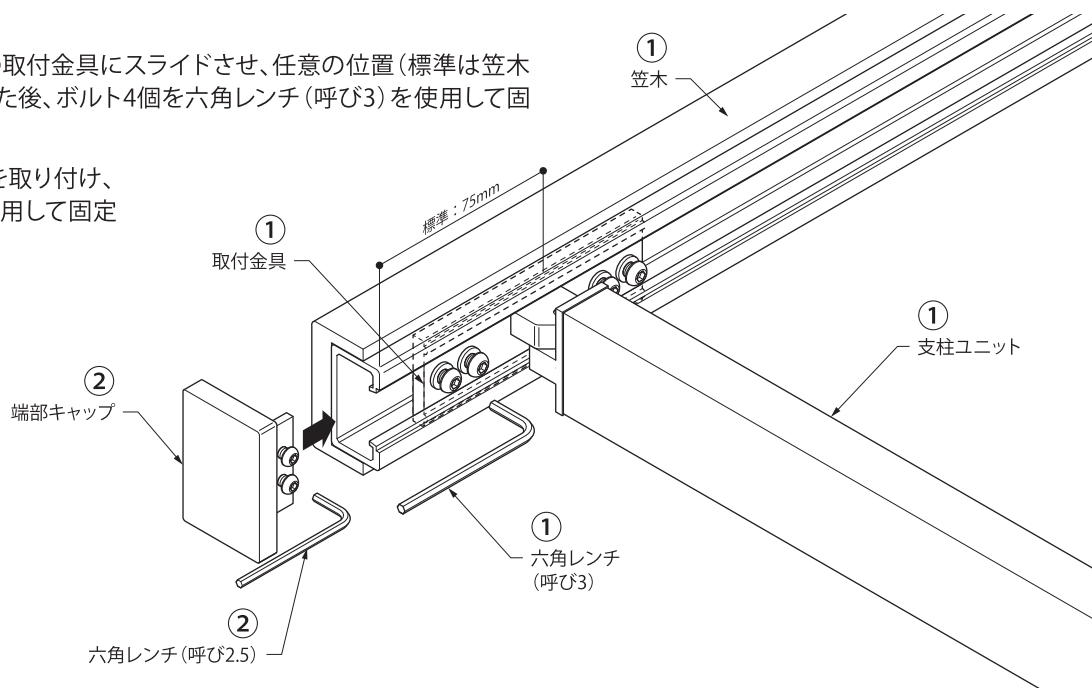


■寸法図



■施工手順-1

- ① 笠木を支柱ユニット上部の取付金具にスライドさせ、任意の位置（標準は笠木端部より75mm）に合わせた後、ボルト4個を六角レンチ（呼び3）を使用して固定してください。
- ② 笠木端部に端部キャップを取り付け、六角レンチ（呼び2.5）を使用して固定してください。



⚠️ ご注意

- ボタンボルトは電動工具などを使用せず、必ず付属の六角レンチを使用し手で締め込んでください。あまり強く締め込むと笠木上面が変形する恐れがあります。

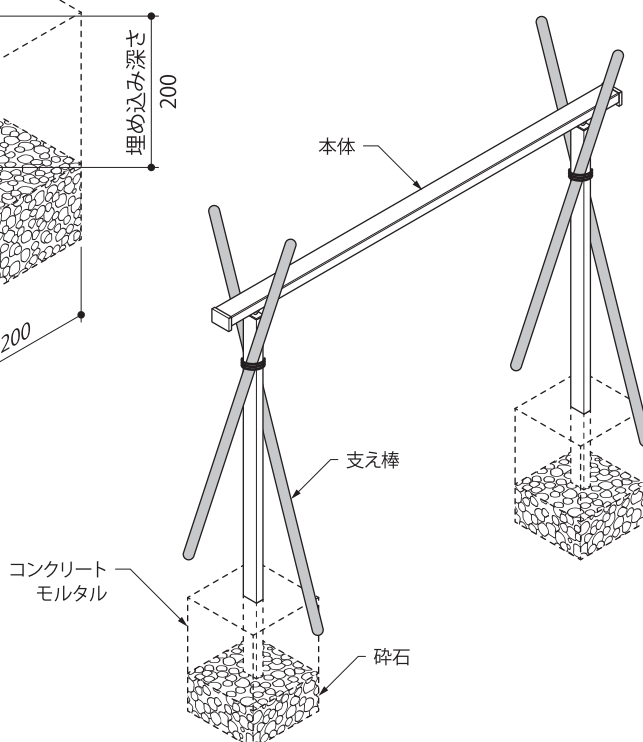
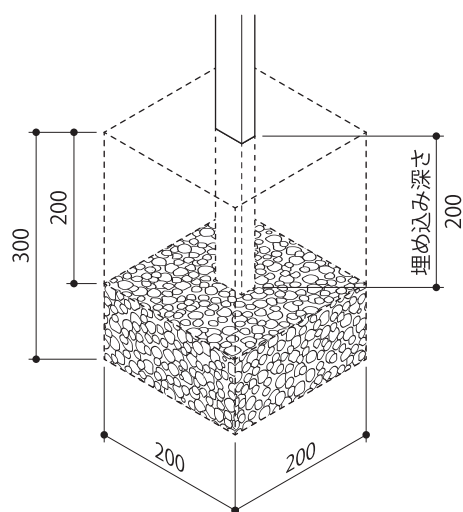
■施工手順-2

基礎固定の場合

- ①基礎穴を掘り、水たまり防止のための碎石を敷いてください。
- ②本体をコンクリート・モルタルで固定してください。

⚠️ ご注意

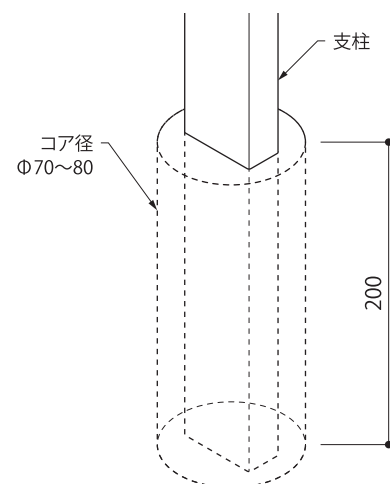
- 本体を傷つけないよう養生した後、支え棒で自立させ、垂直・水平を確認してからコンクリートで打ってください。



コア抜きの場合

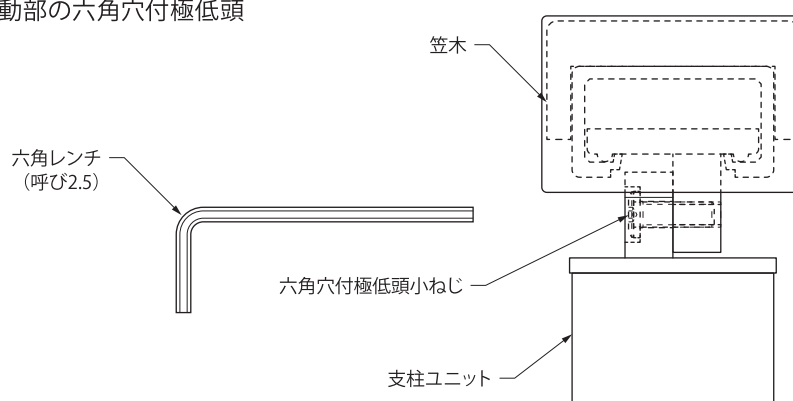
- ①支柱埋め込み深さを200mmとし支柱を固定してください。(コア径φ70~80)

※本体の水平、垂直を確認するまで、固定しないでください。



■施工手順-3

- ①最後に六角レンチ(呼び2.5)を使い、可動部の六角穴付極低頭小ねじを締め込んでください。



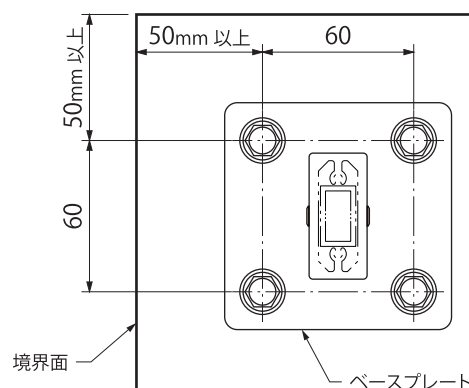
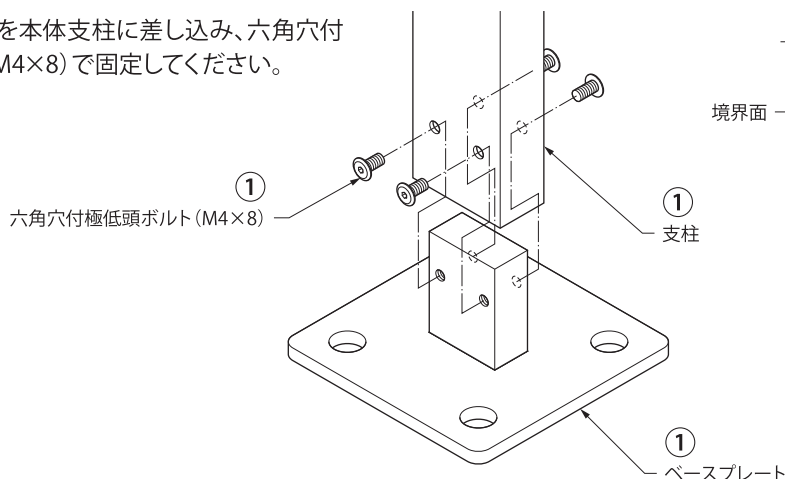
施工手順(オプション品)

■ベースプレート(オプション)の場合

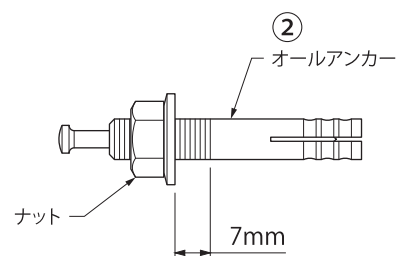
⚠️ ご注意

- アンカーの中心を境界面から50mm以上離して設置してください。
- コンクリートブロック、レンガ等への設置は避けください。

- ①ベースプレートを本体支柱に差し込み、六角穴付極低頭ボルト (M4×8) で固定してください。

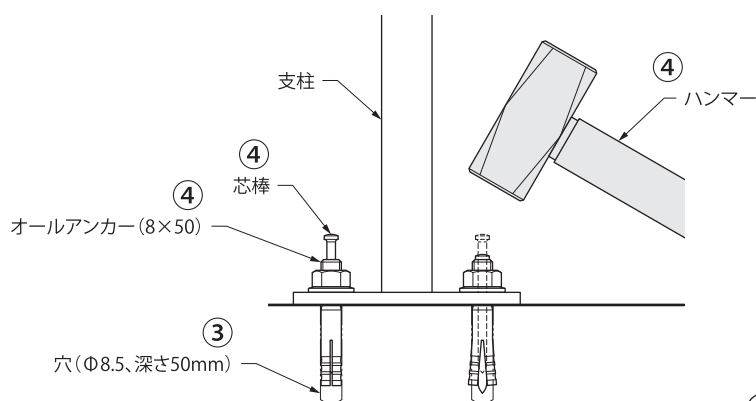


- ②オールアンカーの付属ナットを、ねじ部が7mm程度残るくらいまでまわしてください。



- ③取付け部4ヶ所の指定位置に、振動ドリルで穴 (Φ8.5、深さ40mm) をあけ、孔内の切粉を除去してください。

- ④本体を置き、アンカーを挿入します。芯棒が本体の頭部に接するまでハンマーを用いて打込み、スパナ等でナットを締め付けてください。



- ⑤ナットを締め付けた後、ナットを取り外し、ワッシャー、スプリングワッシャー、袋ナットの順で取付けてください。

